

# 気になる子と向き合う レッスンづくり

～ レッスンの組み立て方とテキスト選び ～

全国のセミナーで先生方からレッスンの現状やお悩みを聞かせていただく中で、「どんなテキストを使ってレッスンしているのか」というご質問を多くいただきます。子どもの持つ個性によって、それぞれに合った教材を見極めるのもレッスン準備の大切なポイント。今回は子どもの発達や特徴に沿って、普段使用している教材を例に挙げながら、テキストの第7章について詳しくご紹介します。

同時に、その教材を使いながらどのように毎回のレッスンを組み立てているのか、オンラインの場合など、実際のレッスン動画を流しながらお話しします。

2歳～未就学のお子さんを対象とした導入レッスンにもお役立てください。



講師 福田りえ

大阪音楽大学器楽学部ピアノ科卒業。大学在学中より、音楽療法のボランティアグループに属し、児童からシニアまで様々な集団、個人とセッションや臨床を行う。現在は「音楽療法」と発達障がい「療育」のベースである「応用行動分析学」、ソーシャルスキルトレーニング、「児童発達心理学」などを活かしたオリジナルの『ピアノ療育法+音楽療法』による教室を主宰。ピアノ教育雑誌への執筆、公開講座、指導者向けオンラインサロンや「ピアノ療育師®」育成プロジェクトなどにも力を注いでいる。  
<http://fukuon.net/fukudarie/>

現在お悩みの方も、今後迎え入れるための予備知識としてご参加の方も、みなさんと共有しましょう！

## ◆講座内容◆

### ◎どうやって選ぶ？ ～その子に合った教材の選び方～

- ・生徒さんの「こだわり」のを見つけ方と観察方法
- ・アセスメント時の留意点
- ・気を付けたい3つのポイント

### ◎どんな障がい特性？ ～レッスンの組み立て方～

- ・実例①自閉スペクトラム症の男子
- ・実例②自閉スペクトラム症の女子(アスペルガー)
- ・実例③グレーゾーンのレッスン一例

### ◎有効に活用したい！ ピアノ療育が生かされるイベント

ピアノ発表会や季節のイベント、お楽しみ会 など、オンライン or オフラインに限らずひと工夫を加えて、その子その子の成長につなげましょう



●日時

●会場

●受講料（税込）

●教材 「できた！を明日の自信へ  
気になる子へのピアノレッスン」

（音楽之友社） ※当日会場でも販売いたします

●お問合せ・お申込先

福田りえ 公開講座

年 月 日 ( )

「気になる子と向き合う  
レッスンづくり」

申込書

キトリ線

行	申込日	月	日
お名前			
ご住所	〒		
TEL			
FAX			
E-mail			

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。